

編集 清水節義
発行所 白根町公民館
印刷所 笹勇印刷所

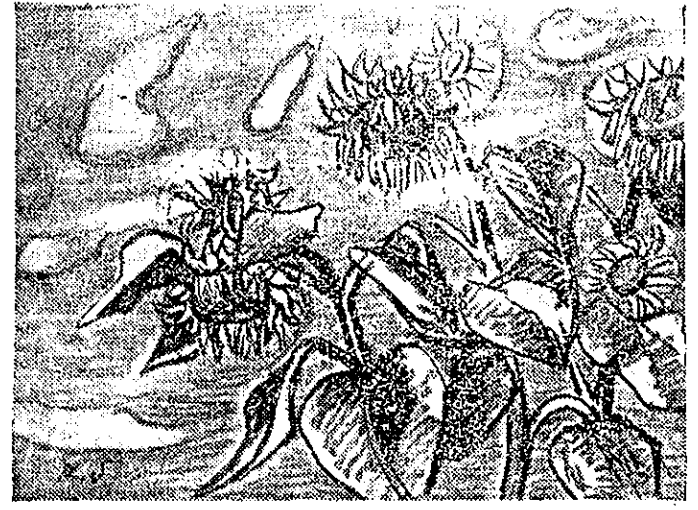
町村合併に伴う公民館活動について

先般白根町で第三回全国公民館大会が開催され、本町代表として出席した。関係者二十人の参加で盛況に三日前の大の幕は閉じられた。...

一、公民館の整理統合について
本題について多数の意見が提出して大きな問題になった。
愛媛県から出た「従来の各町村の公民館を独立公民館とする...

勿論であるが、少くとも元の町村単位には専任職員を置いた独立公民館法にもとづくことを置くことが望ましいという事になる...

紙上デッサン展(8)



黄金色の大きな花が明るく輝いて、真夏の太陽の下、泰然自若として咲いている「ひまわり」こそ夏の花のシンボルです。...

「神社、神道」を語る

神社神道とはどうゆう信仰であるか。神社は国家の宗祀なり。今まで神社のことをこう定義して来た。...

たましいの本質は美しくかつ完全なはたらきであり、この美しい且つ完全なはたらきが幸福である。...

尺考寸言

懸念された稲作も好転し、夜毎に遠くの森から聞える太鼓の音もハズム、反面、この鄙びた町にもデフレの波が深刻の度を加えている...

お祭におもい

秋立つ風におくられて今年のおまつりも過ぎて行った。戦争中はたいていの地方では祭礼を極度に簡略に行うにとどめた。...

し、品良く踊ることをみんな考えて、創作することである。町民の誰もが素顔で唄え、踊れる。...

は区別されなければならぬ。ここのうら風は説明されて来た。ところが、個人の信仰を考えたものは本当ではない。...

神社神道は我が教へられて、実行して来た通りのものであり、我々は親から神様の信仰を身につけてもらっている。...

秋立つ風におくられて今年のおまつりも過ぎて行った。戦争中はたいていの地方では祭礼を極度に簡略に行うにとどめた。...

れな古風な衣裳をつけたり、崎嶇とも思われる扮装をして白狐の街に踊り出ても、観る人々はそれに打ち興じこそすれ非難はしない。...

哀調をふくんだ笛の音律に若い力一ぱいに皮も破れんばかりに打たれる太鼓の音の壮重さに踊る人も観る人も陶酔する。...

神道には両面があったのである。国家が国のまつりとして公式に取上げる面と、各人が信仰としてつなげている面と二つが結びついていた。...

はデフレの闇の中に暮らす町の経済に一段を灯してくれた。これらの賭博場を利用して起死回生の策を立て、デフレの激流の中を泳ぎ切っていくことが賢明な商法なのではないのだから。